

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自社理念を各ユニット入口前に掲示することで共有し、また会議を通して理念に沿った支援が出来ているか確認している。日ごろから家庭的な雰囲気の中で安心して生活していただけるようなケアを心掛けている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近所への買い物やホームの駐車場をゴミステーションとして提供し、ゴミ当番やゴミの後片付け、清掃などを通して地域との交流に努めている。また、地域通信を町会の回覧板で回覧してもらったり近隣のスーパーに貼らせてもらっている。	ゴミステーションを町会に提供して頂いて助かっています。地域通信も毎回見させてもらっており、自分の親もこんな所に入れたらいいなと思っている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議では行政、包括、町会長、ご家族、地域の方、近隣のグループホームの職員の方に参加していただき、入居状況や日頃の活動内容、提供しているサービスなどについてお話し、皆様の意見交換を通じてサービス向上に努めている。現在はコロナ禍のため文書開催している。	コロナ禍で実際に集まったの話し合いはできていないが書面で活動内容などを知らせてもらっている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	営推進会議に市の担当者へ出席いただきサービスや取り組み内容などについて意見や助言を受けたり、市が主催する研修に参加したり利用者様と一緒に市の窓口へ出かけるなどして関係を築くように努めている。	会議には市の職員も参加しているので、市の方にも書面ではあるが活動内容が伝わっていると思う。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	防犯のため、夜間(20時～6時30分)は玄関を施錠しているが、それ以外は居室を含め施錠は行わず、誰でも出入りしていただけるようにしている。身体拘束や言葉での抑制もせず、利用者様の立場に立って支援している。また、研修の内容を会議を通して職員間で共有している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束は物理的拘束だけではなく、利用者の心理的拘束もあります。研修や勉強会を通じて、スピーチロック、ドラッグロックの視点も意識を高めていかれることを期待します
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	県や市、法人の虐待防止の研修などに参加して全体会議でその内容を報告したり、身体拘束や虐待についても正しく理解できるよう話し合い職員間で共有し防止に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者視点、家族視点及び認知症ケアの視点からの虐待の意味を職員間で共有してみてください。職員側で出来ていると考えていても、視点の違いにより感じ方は変わってきます。また、預り金がありますので、経済的虐待についても学びを深めてください。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	実際に成年後見人制度を利用されている方もおり、県や市、法人内の研修に職員が参加して学んだり知識を得る機会を持ち、利用者様の支援を行っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事前にご家族やご本人に施設内を見学していただいた上で内容について丁寧に説明し、不安や疑問な点を聞き同意を得た上で契約を交わしている。解約、改定の際もその都度説明を行い理解・納得を図っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族から意見や要望が言いやすい様な雰囲気づくりを心掛けている。ご家族からの意見や要望があれば早急に話し合っ改善に努めている。運営推進会議を通して地域の方や外部の方にも発信し運営に反映している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍でもあり、なかなかご家族との接点が少なくなっています。このような状況下でもご家族の意見をお聞きする方法を考えてみてください
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見や提案を出しやすいよう、定期的にユニット会議や全体会議を行い、職員の意見や現状を聞く機会を設け、職員一人ひとりの声を大切にしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少しでも職員のストレスを軽減できるように福利厚生を充実し、希望休の制限を設けず休日に旅行などの気分転換が出来る機会を作り職員の向上心に繋がるように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	福利厚生の改善、給与基準の向上等の動きがあり、環境整備を整えている途上段階です。一方で管理者・主任の業務負担が大きく、軽減する組織作りが必要を思われます。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内外の研修に参加を推進して介護技術や知識を身につける機会を持てるようにしている。また、研修内容は会議などで報告し参加しなかった職員も共有できるように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	OJT、OffJTを計画的に活用できる体制を整えてみてはどうでしょうか。また職員間での知識、技術の共有ができる体制作りも検討してみてください
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の同業者とは運営推進会議や防災訓練などでお互いに参加し合っ交流を図っている。また、法人内の4つの事業所間では研修や勉強会、行事等に参加してサービスの向上に努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共に暮らすことで人生の先輩であるいろいろな事を教えて頂くこともある。またお互いの悩み等うちあけあったり、共感したり、支えあいながら関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご希望があればご家族の協力で、ご自宅で過ごしたり、なじみの美容院、スーパーなど出掛けたりして、これまで生活してきた地域と途切れないように努めている。			コロナ禍でも人のいない時間帯などに配慮しながらなじみの美容院へ連れて行ってもらっているのありがたい。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃の会話の中から利用者様が支援してほしいことを見逃さないよう注意しながら関わる事でご本人の思いをしっかり把握して支援している。また意思表示の困難な方はその方の生活歴やご家族からの情報をもとにご本人の思いに添うように支援している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人がその人らしく暮らせるようにご本人やご家族の意向などがあってユニット会議などで話し合い、ご本人本位のケアプランを作成し、スタッフも情報を共有している。	いつも本人の思いを考えてケアプランを作ってもらっていて感謝している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	具体性に欠けていて(客観的)、すべての職員が統一した解りやすケアに結び付く内容の記載が必要と感ずます モニタリングの KPT 法をもう少し活用するとプランが具体化します
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の様子や会話の中から 気づきや思いを記録して職員間で情報を共有し実践している。また、定期的に評価しケアプランを作成し見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	考察の記載を実践、ケアプランに活用してみてください。付箋を活用したモニタリングは有効なので定期的に実行することを期待します
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のご本人の様子やご家族の意向を踏まえて医療機関や看護師 栄養士 PTさんや STさんなど 多職種の方と連携して良いアドバイスをいただき、サービスに取り組んでいる。	何か体調に変化などがあれば、すぐに連絡して教えてくれている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの美容院や飲食店等に出かけて知人との繋がりを深めたり、町内会の行事に参加する等、地域資源を活用して、楽しく変化のある暮らしが出来るように支援している	今はコロナ禍で行けていないと思うが、これまで毎日スーパーへ買い物に行ったり、外食していて楽しそうに見えた。		
	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設提携のかかりつけ医があり、定期的に診ていただいている。診察結果は、ご家族にも連絡している。医師との連携により、夜間や休日でも速やかに対応出来るように支援している			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院の際は、入院先に十分な情報提供を行い利用者様が安心して入院生活を送れるように支援している。入院中は医師、看護師に経過を尋ね、共有している。また ケアワーカーやご家族を含めたカンファレンスを行い、円滑に早期退院が出来るように支援している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院との連携、ご家族の意向の確認等、しっかりと行われています。ご本人の意思が一番大切なので、その点に配慮しながら今後も継続をお願いします
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に終末期のケアについて取り組んでいることを説明し、ご本人やご家族のご希望を確認している。重度化が進んだ際には、改めて医師からの説明のうえ方針を決めて、医師や看護師と連携を取りながら、多くの経験を活かし、その方の最後に寄り添えるようなケアに取り組んでいる		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	疾病等に左右されずに、ご本人の意思を大切にしながら重度化、終末期ケアをご家族と話合われています。職員間でもその情報を共有出来るように期待します

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員が定期的に救命講習を受講し、正しい対応を学んでいる。また、緊急時の対応が必要な利用者様ごとに医師や看護師に相談して指示を受け、急変に備えて職員同士で何度も話し合い、シュミレーションをしている			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	消防署職員立ち会いで、夜間想定の方災避難訓練と、緊急避難指示が出た場合の方災訓練を毎年1回ずつ、2回行う。その際、新人職員や未経験の職員が優先的にやることとしている。訓練終了後はその都度反省会をして反省点や改善点を共有することで万が一の災害時により良い対応ができるよう話し合っている。又、近くのグループホームと交流があり協力体制を築いている。	訓練では利用者も一緒に避難していると聞いて驚きましたが、その方が実際の災害時の対応もスムーズだと思う。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所、地域との協力をおこないながら定期的開催をされています。常日頃から職員間での万が一の時の意識づけ、シュミレーションもおこなうとより万全の体制になります。BCPの早めの策定をお願いします
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	リビングから利用者様の居室の中が直接見えないような住居となっている。入浴やトイレの介助は抵抗のある方は同姓の職員が入り、更衣の際は扉を閉める配慮をしている。洗濯物も下着やラバーシューズには人目の触れない所に干し、オムツも居室に入っても見えないようにしてある。傾聴は本人の居室でするなどして、プライバシーにシーや自尊心を尊重するように支援を行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	リビングでの声かけや職員間の申し送り等の会話にもう少し配慮が必要かと思われます。職員の動きやすさ、働きやすさとプライバシーの確保の両立は常に職員の意識を高めていく必要があり難しさもありますが、頑張ってください
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の業務優先にならないように利用者様と共に過ごす時間を優先し、利用者様の思いや生活パターン、ペースを大切に、希望に沿った支援が出来るように柔軟に対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様の好きな料理や希望する料理を伺い、毎日一緒に買い物へ行ったり、畑で出来た旬の食材と一緒に料理して提供している。準備から後片付けまで個々にあったお手伝いをして頂いている。誕生日にはケーキを用意したり、外食に出かけたりして気分転換を図って楽しい時間となるよう支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホットプレートの活用やおやつ作りなど様々な工夫をされて食事を楽しむ支援をされています。一方的提供だけではなく職員と一緒に作ることもされています。ご本人の生活歴を活用した食事支援も今後期待します。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月体重測定を行い健康状態の把握に努めている。咀嚼や嚥下状態は人それぞれなので、その人に合った栄養バランスのとれた食事を提供している。いつでもお茶を飲んで頂ける様に用意してある。又、むせが多く水分を自分で摂れない方はゼリーを毎日つくり、一日に何回にも分けて提供して、水分量が確保出来るよう支援している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の状態に応じて朝、晩、必ず歯磨きやうがいなどの声かけや介助を行っている。夜間は入れ歯洗浄剤を使用し清潔保持に努めている。利用者様の状態が悪い時は1日3回の口腔ケアをしたり、歯のブラッシングなども介助にておこなっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夕食後の口腔ケアはしっかりと行われています。特に起床時は口腔内の乾燥、汚れがありますので、あらためてその重要性も職員の皆さんで共有しケアにつなげてください

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンを把握してトイレでの排泄に努めている。全介助の方もトイレへ行きたいサインを職員間で共有しトイレで排泄が出来るように支援している。また排泄用具が本人に合っているのか定期的に話し合っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレで排泄する支援、排泄用品の選定等をしっかりと職員間で共有されて行われています。夜間での排泄支援(睡眠と排泄の兼ねあい)は、職員間での方向性をしっかりと話し合い、ご本人の意向もしっかりと確認して支援の方向性を話し合ってください
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ひとりひとりの希望やタイミングに合わせて、曜日や時間に関わらず入浴して頂いている。入浴を拒む方には無理強いすることなく本人の意向や言葉がけの工夫をしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の生活リズムに合わせた就寝時間や起床時間の声かけをし、その時の体調に合わせてゆっくり休んで頂いている。ご本人の状態を観察し疲れた様子のときは声掛けし横になって頂いている。就寝時は季節に応じた寝具で休んで頂き、また 就寝時の照明や暖房・冷房で室内の温度を調節したり、冬は加湿器で乾燥を防ぐなどの配慮をし安眠に努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬情報は個人ファイルにていつでも確認できるようにしている。受診時の薬の情報を往診記録や業務日誌に記録し職員で共有し、薬の変更時は体調変化に注意し、常に主治医 看護師 薬剤師と連携し相談している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ薬剤師制と導入して、主治医とも連携して服薬内容、方法等を検討されています。全ての職員が薬への意識が高くなることを期待します
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの暮らしから利用者様の得意なこと、好きなことを把握して 食事づくりや後片付けや掃除 洗濯 ほころびを繕ったり畑で野菜づくり 花壇で花を植えたり、それぞれが楽しんで過ごして頂けるよう支援している。気分が優れないときや体調が悪いときには無理強いはいしないように気を付けている。	食事や洗濯などの家事の手伝いをしたり、外出もたくさんしてくれているので本人もグループホームでの暮らしに張りがあると思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さまからの要望を聞いて気軽に 外食、ドライブに出掛けたり地域のイベントなどにも参加している。また馴染みの美容院や理髪店、希望によって、色々な所へ外出支援をしている。	いつもいろんな所へ連れて行ってもらって感謝している。家にいる頃はなかなか外出できなかったのがありがたい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の希望があればご家族の了承のもと、財布を所持して頂いている。一緒に買い物に出掛け、お財布を渡し支払って頂いたり、職員が代行する時もある。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や知り合いの方にいつでも電話が出来るように 見やすい所に電話を設置し ゆっくり話ができるように配慮している。又お手紙や年賀状を出したい方には一緒に買いに行き書いて頂いて投函まで支援している。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	玄関などに花を飾り季節を感じられるようにしている。冬場には乾燥しないよう加湿器を置き、床暖房で足元が温かく居心地よく過ごせるような環境作りに努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	最近では共有空間のテーブルの移動などで、より居心地の良い環境作りに取り組まれています。職員だけの意見ではなく、利用者にも意見をお聞きしながら、より良い環境作りをおこなってください
----	---------------	--	---	--	--	---	---

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の会話から願いや思いを感じとり、意向に添ってマイペースで過ごしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人との日頃の会話や家族からも話しを聞いて、その人らしく生活できるよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	普段のかかわりの中で健康面を確認し、月2回のかかりつけ医の訪問診療時に診察してもらっている。また週1回の訪問看護や薬剤師に相談するなど支援している。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医療関係との関わりがとれているようで安心できます。本人やご家族の意向も確認しながら、今後も継続をお願いします。	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	無理強いはせず本人のペースで生活している。本人がされていた事、得意な事を尊重して支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時や入居後でも、本人のなじみの物や大切にされていた物があれば持って来てもらっている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	なじみの物や大切なものを身近に感じられる生活が続けられるよう支援を継続していただきたいと思います。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響で以前ほど外出できていないが、コロナ感染対策を行いながらドライブに出掛けている。	いつも毎月のお便りで色々な所へ外出されているのを見てすごいと感じています。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	得意な事や自信がある事をしてもらい、職員と一緒にやって行くことにより本人の楽しみごとになるよう支援している。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士が趣味や好きな食べ 物などの会話を楽しめるよう職員が 会話の輪に加わるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人がホームで楽しく過ごせるよう配慮されてい ると思います。コロナ禍では難しいと思いますが落ち 着いてきたら、外とつながりも持って楽しく生活し ていってほしいです。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々に関わったり、交流することがで きている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の天気や本人の体調等に配 慮しながらドライブや近所への買い 物等に出かけている。	コロナが収束したらまた以前のように地 域の行事等にも参加して頂きたいと思 います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることができ ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	なじみの職員や他利用者と一緒に 生活することで安心して生活する ことができている。	毎月のお便りを見ると、皆さんが日々 楽しそうに過ごしているのが伝わってき ます。これからも頑張ってください。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が今後も安心して、ここにいてよかったと思 えるような生活が送れるようホームだけでなく、社 会資源を活用しながら支援を継続して行って欲し いと思います。